



ホットニュース

たかがい恵美子参議院議員と石田まさひろ参議院議員の最近の活動レポートより



Vol. 04

2020年 3月 9日 発行

発行 岐阜県看護連盟

岐阜市宇佐南4丁目7番16号

1階東アミューズBR

責任者 伊川 順子

岐阜県看護連盟



朝まで生テレビ

深夜3時間の生放送番組「朝まで生テレビ!」にパネリストとして、出演しました。

今回は女性国会議員大集合ということで、各党から女性議員が集結し、幅広い男女格差問題について白熱した議論が繰り広げられました。女性活躍社会実現に向け取り組んで参ります。



BS-TBS「報道1930」出演



生放送番組「報道1930」にゲストとして出演しました。猛威をふるう「新型コロナウイルス」を議題に今後の行方、対策の在り方など議論を行いました。身近な被害を防ぐために、手洗いやうがいなど基本的な予防行動を心がけて下さい。

たかがい塾(東京医科歯科大学)



東京医科歯科大学大学院生の皆様と政策特別ゼミを開催しました。今年で10年を迎える勉強会も毎年鋭い提案を頂きます。提案を活かせるようがんばります。

参議院議員 石田 まさひろ 活動報告 No.052

〈診療報酬改定〉

2月7日、4月からの診療報酬改定の項目と点数が明らかになりました。

◆記録や会議の簡素化

重症度、医療・看護必要度はそれぞれの項目の見直しとともに該当患者割合が上昇。急性期一般入院料1のIは31%へ。一方、B項目の「根拠となる記録」や「院外での研修」は内容から削除。約束を果たしました。現場もホッとするでしょう。夜間看護体制は、日本看護協会のガイドラインがより反映され、点数もアップしました。

◆ケアの質の向上へ

認知症ケア加算では専門性の高い看護師の配置をより評価。質の向上を狙います。

急性期は「せん妄ハイリスク患者ケア加算」を新設し対応強化を支援。慢性期は中心静脈カテーテル等に関する説明や情報提供の強化を促します。ACPがますます重要になります。

訪問看護は、専門性の高い看護師の同行訪問への人工肛門等の合併症の対象追加、機能強化型の要件整備などに加え、医療機関からの訪問看護に充実加算が新設。併せて入退院支援も拡充されます。精神科は急性期慢性期だけでなく、薬物使用、妊娠婦、児童思春期、ギャンブル依存等多岐にわたる改定ができました。身体合併症管理も拡大します。

ICTの利活用については要件緩和。会議や指導等でネットの利用を勧める後押しをします。看護も活用を考えるべきです。



最近の主な活動

- 1月 23日: 本会議
- 1月 23日: 不安に寄り添う政治のあり方勉強会
- 1月 24日: 本会議
- 1月 29日: 都道府県看護連盟 会長会
- 1月 30日: 本会議
- 1月 31日: 新型コロナウイルス関連肺炎対策本部
- 2月 1日: 岡山県看護協会・連盟 合同研修会
- 2月 2日: 日本精神科看護協会セミナー
- 2月 3日: 東京都看護連盟 研修会
- 2月 4日: CKD (慢性腎臓病) 議連
- 2月 5日: 看護大学院 講義
- 2月 6日: 日本Well-being 計画推進 プロジェクトチーム